

2018年4月10日

日本獣医循環器学会主催

獣医循環器認定医講習会および症例検討会「麻布大学」のご案内

拝啓

会員の皆さまにおかれましてはご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、ご存知のとおり日本獣医循環器学会では平成13年度より認定医制度を発足させましたが、動物の循環器に関する基礎と応用のための知識を得たいと希望する会員への啓蒙と情報交換を目的として、認定医講習会を定期的に開催することを学会事業として行っています。

つきましては本事業の一環として、獣医循環器認定医講習会「麻布大学」（平成30年度単独開催）を下記の要項で開催することになりました。会員諸氏の皆様のご多忙の折とは存じますが、上記の趣旨をご理解頂き、奮ってご参加下さい。

併せて、同期間中に症例検討会を実施致す予定です。演題数は2演題を予定しており、別添の通り募集いたします（採否に関しては8月上旬までに通知）。詳細は、学会ホームページ内にて公開させていただきます。

敬具

記

日 程： 獣医循環器認定講習会 2018年8月25日（土）・26日（日）
症例検討会 2018年8月26日（日）10:00～11:00（予定）

場 所： 麻布大学 9号館 9201 講義室
〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71
TEL 042-754-7111

<https://www.azabu-u.ac.jp/>

来場方法の詳細は上記インターネットアドレスに記載されております。

参加費：

日本獣医循環器学会会員	5,000円
非会員	10,000円
学生・研修医（フルタイム）	無料

症例検討会参加費は、認定医講習会参加費に含む

お問い合わせ先：電子メールでお問い合わせ下さい（v-junkan@bunken.co.jp）

[重要なお知らせ]

認定医制度規則細則、新規認定医応募条件および認定医更新条件が改訂されています。

認定医講習会の予定は、学会ホームページ <http://www.jsvc.jp/> にて公開されていますのでご参照ください。

6月の大宮の定例大会で特別企画「これから認定医審査に応募する際の心構え」を実施予定です。

日本獣医循環器学会

獣医循環器認定医講習会「麻布大学」

日 程：2018年 8月 25日（土）・ 26日（日）

（25日は午後12時15分から、26日は午前時分から受付開始）

会 場：麻布大学 9号館 9201講義室

〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71

TEL 042-754-7111

<https://www.azabu-u.ac.jp/>

来場方法の詳細は上記インターネットアドレスに記載されております。

参加費：日本獣医循環器学会会員 : 5,000円（2日間あわせて）
非会員 : 10,000円（2日間あわせて）
学生・研修医（フルタイム） : 無料

講習会内容：

講座名	講座番号	講師
聴診	8	福島 隆治（農工大）
ポンプとしての心臓	9	桑原 正貴（東大）
心拍出量、静脈環流およびその調節	13	桑原 正貴（東大）
心不全の病態生理	14	菅野 信之（日大）
不整脈の治療薬	21	鈴木 周二（日獣大）
心筋細胞内シグナル伝達	22	折戸 謙介（麻布大）
循環性ショックの病態	28	菅野 信之（日大）
肺水腫・胸水・肺循環	29	菅野 信之（日大）
ショックの治療	30	福島 隆治（農工大）
放射線学	39	田中 綾（農工大）

時間割表：

◆8月25日（土） 12：15 開場

13：00－14：00 講座9（桑原）ポンプとしての心臓
14：10－15：10 講座13（桑原）心拍出量、静脈環流およびその調節
15：20－16：20 講座14（菅野）心不全の病態生理
16：30－17：30 講座28（菅野）循環性ショックの病態
17：40－18：40 講座29（菅野）肺水腫・胸水・肺循環

◆8月26日（日） 9：15 開場 （症例検討会と同時に受付）

11：10－12：10 講座21（鈴木）不整脈の治療薬
12：10－13：00 昼食
13：00－14：00 講座39（田中）放射線学
14：10－15：10 講座22（折戸）心筋細胞内シグナル伝達
15：20－16：20 講座8（福島）聴診
16：30－17：30 講座30（福島）ショックの治療

日本獣医循環器学会

症例検討会「麻布大学」

日 程：2018年8月26日（日）10:00～11:00

会 場：麻布大学 9号館 9201 講義室
〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-17-71
TEL 042-754-7111
<https://www.azabu-u.ac.jp/>
来場方法の詳細は上記インターネットアドレスに記載されております。

参加費：認定講習会参加費を含む

症例検討会について

症例検討会は、症例を持ち寄り、自由に意見を交換しながら議論するセッションです。テーマは自由です。応募された演題内容によってアドバイザーを設置しますが、議論は会場の参加者全員で行います。今回の症例検討会では2演題を募集いたします。

1. 過去に他の学会で口頭あるいはポスター発表している演題は受け付けません。
2. 実験動物あるいは生体材料（血液、細胞など）を使用した研究については、所属機関の審査を受け承認されており、科学的であることは勿論なこと、実験動物を使用している場合は、動物福祉の観点からも適切に遂行されていること。
3. 症例に対して「新規の治療法を適用した検討」もしくは「国内未承認の医薬品や医療器材を使用した検討」では、飼い主の許可、および病院長の承諾が得られていること。

抄録作成要領 締め切り日：7月27日（金）、採決通知：8月上旬

1. Microsoft Word で作成してください。
2. A4 横書きで1ページのみ、字数は全体で1500字以内としてください。
3. 最上段に演題の「タイトル」、「名前（所属）」、そして「本文」の間にそれぞれ1行空けてください。なお、発表者氏名の前に「○」を付けてください。
4. 抄録は訂正、差替えのないよう十分見直してから提出してください。
5. 提出先：認定委員会事務局（v-junkan@bunken.co.jp）
6. 採決された方には8月上旬までに連絡いたします。発表スライドは15分程度の構成で作成し、最終スライドに検討項目をお示しください。